

# 治療プログラム

## 〈酒歴・薬歴発表〉

- ・ プログラム満期修了する患者さんが発表者です。これまでの振り返りと退院後の課題を整理します。

## 〈SGM（スモール グループ ミーティング）〉

- ・ 大人数では話づらいことがあるかもしれません。
- ・ 小人数のグループに分かれ、皆で決めたテーマに沿ってミーティングを行います。

## 〈外来ミーティング〉

- ・ 外来に通う患者様とミーティングを共に行います。退院後も参加できます。

## 〈勉強会〉

- ・ 依存症からの回復に役立つ専門知識を学びます。全8回シリーズです。

## 〈作業療法〉

- ・ 作業活動を通して、仲間との交流を深め、精神的・肉体的持久力の向上を図ります。

## 〈ウォーキング〉

- ・ 1人では困難なこともみんなでやれば達成できるということを体験し心身の鍛練をしましょう。参加の意志を確認のうえ、医師と相談して決定します。行う前日に詳細をご案内します。

## 〈レクリエーション〉

- ・ 患者間の親睦や酒・薬に頼らない健康的な楽しみを得ることで、断酒・断薬の動機付けをします。

## 〈スマイルイベント〉

- ・ 気分転換や達成感を味わい、自己発見・自己実現の機会や人と人との分かち合いを経験します。
- ・ 病棟外の場合は任意入院・医療保護入院の安静度Ⅰ・Ⅱの方のみが対象となります。

## 〈CST(コーピング スキルズ トレーニング:再発防止プログラム)〉

- ・ 再飲酒・再使用を防止するために、講義や演習で対処行動を学びます。全8回シリーズです。

## 〈メッセージ(マック、AA、断酒会、ダルク、NA、フリッカ)〉

- ・ 自助グループや中間施設に通って、断酒を継続している仲間に来ていただきます。生の声に耳を傾け自助グループや中間施設についての理解を深めましょう。

## 〈個別活動〉

- ・ 今後の生活や、酒・薬物抜き之余暇の過ごし方を考える時間に当てましょう。行政との調整、家族との面談、退院後の生活設計、他病院の受診、担当スタッフとの面談の時間として計画しましょう。
- ・ カラオケ、酒・薬物問題関連のビデオの鑑賞をご希望の方は看護師にお申し出ください。

## 〈テキストミーティング〉

- ・ ワークブックを用いてミーティングを行います。

## 〈残棟者ミーティング〉

- ・ テーマに沿って話し、仲間の話に耳を傾けましょう。患者様が中心となって行います。

【ルール】①「私」のことを話しましょう。

②このミーティングでは言いつばなし・聞きつばなしです。

③批判・非難はしないでください。

④ここで話されたことは、ここに置いていってください。

## 〈こころの広場(断酒会)・AA(下落合)参加〉

- ・ 日中の明るい時間に断酒会やAAに参加し、ミーティングを経験します。アルコール依存症の方だけでなく、薬物依存症の方も参加対象です。詳細は別紙にてご案内します。

## 〈自助グループや中間施設への参加〉

- ・ 積極的に参加しましょう。参加することで、体験を分かち合いながら、しらふで充実した生き方を身につけていくことができます。また、外泊中は地元の自助グループへの参加をお勧めします。

